

ズンズン渡船便

権座に「バンブーグリーンハウス」をつくらう！

考案者の小林広英氏との昼食・懇親会も

おかげさまで、湖上の田んぼ・権座では、昨年からは、水田耕作以外にも、国有地となっている遊休地での景観作物栽培やエコツアー受け入れなど、年間を通じて多くの人が訪れるようになりました。

そこで、白王町の集落の裏山から取って来た孟宗竹を活用した竹製のビニールハウスを権座に建てるワークショップを、権座の会や一般の方にもご参加いただき、4/3(土)に開催します。

人が竹を利用しなくなったことで荒廃している里山の竹林整備と、権座で農作業する人が休憩や雨宿りできる空間づくりを兼ねたプロジェクトです。

お昼は、白王名物・女性部特製の地産地消弁当をいただきますながら、「バンブーグリーンハウス」考案者の小林広英氏(京都大学准教授)を囲んで対話と交流を深めます。

- 【日時】 4/3(土) 午前9時集合
- 【集合場所】 白王町総浜(権座へ渡る船着場)
- 【参加費】 1,000円(弁当代・保険代)
- 【定員】 20名程度(先着順)
- 【事前申込】 必要



バンブーグリーンハウスの内部イメージ。放置竹林で間伐された孟宗竹が構造物として活用されている。

申込み・お問い合わせは、権座・水郷を守り育てる会事務局

TEL 090-8124-7649(大西)・Email staff@gonza.jp・FAX 0748-31-0801】#67。

2009年3月28日発行
【号外】

権座・水郷を守り育てる会
http://gonza.jp/
滋賀県近江八幡市白王町
白王町集落営農組合内
TEL 090-8124-7649
EMAIL staff@gonza.jp

春の権座イベント告知特集

あなたが植えたお米がお酒になる！

「滋賀渡船6号」田植え体験 5/9(日)

西の湖のさざなみとヨシキリのさえずりを聞きながら、心地よい汗とともに、春の権座・水郷を五感で堪能!!

酒造りは1年がかり。ようやく今年の新酒ができたところですが、来年も水郷の風を感じる美味しいお酒をファンの皆様にお届けするため、権座での酒米づくりが今年もまた始まります！今年も、権座の水田一・五ヘクタールすべてに酒米「滋賀渡船6号」を植えることになりました。そこで、地酒「権座」ファンの皆様や、西の湖の春の水郷風景を満喫したい方、親子で田植え体験をしたい方などにも広くご参加いただいで、権座で田植え体験会をします。

権座に船で渡って、「滋賀渡船6号」の苗を植えていただきます。機械植えが困難な不整形の小さな田に、手植えをしていただきます。自分で植えた米が、来年の地酒「権座」の原料になります。労働のあとのお昼は、白王名物・女性部特製の地産地消弁当を、青空と水面に囲まれた権座でいただく予定です。

- 【日時】 5月9日(日) 午前9時集合
- 【集合場所】 白王町総浜(権座へ渡る船着場)
- 【参加費】 1,000円(弁当代・保険代、小学生は半額)
- 【定員】 30名程度
- 【事前申込】 必要